

2020年度高知県シニアゴルフ選手権競技兼四国予選競技

開催日：8月19日（水）・20日（木）

主催：高知県ゴルフ協会

開催コース：グリーンフィールドゴルフ倶楽部

共催：四国ゴルフ連盟

下記に参照されるローカルルールの全文については2019年発効のゴルフ規則のオフィシャルガイドを参照のこと。別途規定がある場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその線を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその線を定める。線と杭が併用されている場合は線がその線を定める。
4. ジェネラルエリア内にある排水溝はジェネラルエリア内にある動かさない障害物とする。
5. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物・『ローカルルールひな型F - 5』を適用する。
7. 特定の用具の使用制限
 - ①『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G - 1』を適用する。
 - ②『適合球リスト・ローカルルールひな型G - 3』を適用する。
 - ③『オーディオ・ビデオ機器の使用禁止・規則4.3a(4)は次のように修正される：ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。
ローカルルールの違反の罰－規則4.3参照。
8. キャディー
規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
9. 練習
規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. プレーの中断と再開の方法
危険な状況のためのプレー中断は1回の長いサイレンによって伝えられる。その他のすべての中断は3回の連続する短いサイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は2回の短いサイレンによって伝えられる。規則5.7b参照。
11. 3番ホール及び17番ホールグリーン右白線区域のカート道路が障害となる場合は、規則16.1bに基づいて救済を受けることに加えて、追加の選択肢として指定ドロップ区域に罰なしに球をドロップすることができる。
12. 4番及び16番ホールのグリーン手前の段積みの人工芝は不可分な物である。

【裏面へ続く】

13. 4番ホールにおいて球がレッドペナルティーエリアの縁を最後に横切った場合、規則17.1dによる処置の追加の選択肢として1打罰を加え、そのプレーヤーは元の球か別の球をペナルティーエリアの反対側にドロップすることができる。

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技終了時点

本競技は、競技委員長が最終成績表に確認署名をした時点をもって終了したものとみなす。

3. ラウンド中の共用ゴルフカートの使用はこれを認める

カートは共用するプレーヤーが運転または操作することができる。

4. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

5. タイの決定

36ホールを終わり1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。またその他については同打数同位とし、それぞれの次位を除く。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、ハウス内掲示板とスターターズテント内にて告知する。
2. スタート時刻8分前には、ティーイングエリア周辺に待機すること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。プレーの不当な遅延については、ペナルティーを課すことがある。
4. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備付けの球を使用すること。ただし、1人24球までとする。
5. 無断欠席した場合は、高知県ゴルフ協会主催競技に、今後1年間出場停止とする。
6. 携帯電話は緊急時以外コース内での使用を禁止する。
7. 危険防止のため、帽子の着用をお願いします。
8. 距離計測器を使用することはできるが、計測できるのは2点間の距離だけであり高低差は計測できないので注意のこと。

競技委員長 町 田 高 貴